

平成30年9月25日(火) 13014号



株式会社 日刊金属

本 社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町 3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

8月亜鉛市況動向 一時11か月ぶり安値

需給ひっ迫感で持ち直す

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) がまとめた2018年8月の亜鉛市況動向は、米国をめぐる貿易摩擦への懸念から、ロンドン金属取引所 (LME) の亜鉛相場は一時2,325ドルの安値まで下落した。

月初は2,628.0ドルでスタート。米中貿易摩擦の影響が懸念されながらも、中国政府が景気下支えを目的に公共投資の拡大を図る方針を7月31日に明らかにしたことで、亜鉛需要拡大が意識され、上旬の亜鉛相場は上昇基調となった。

10日、米トランプ大統領はトルコからの鉄鋼・アルミニウム輸入に対し関税引き上げを表明、世界的な貿易摩擦の高まりや経済不安が懸念され、亜鉛相場は大きく値を下げた。豪州センチュリー鉱山尾鉱からの亜鉛回収の大型プロジェクトが操業を開始したことも圧迫材料となり、15日には11か月ぶりの安値となる2,325.0ドルをつけた。

下旬に入ると、ドル安の進行で買いの動きが広まった。また、LME在庫の減少傾向で足元の需給のタイト感が意識され、亜鉛相場は上昇に転じた。28日には、2,535.0ドルまで回復。一方、中国国家発展改革委員会の何主任が中国経済や社会目標について「目標達成に

向けて一段の努力が必要」との認識を示したことで、同国の需要減が懸念され、再び下落して2,504.0ドルで月をまたいだ。

需給動向では、中国・紫金矿业集团 (Zijin Mining) が、エリトリア・ビシャ鉱山等を有するカナダ「Nevsun リソース」の買収を9月6日に発表した。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本 社 大阪市浪速区難波中 1-16-8
 電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工 場 大阪市浪速区稲荷 1-11-5
 電話 06-6561-7331~2

PVCコンパウンド

中国・成都に製造拠点設立

三菱ケミカル

三菱ケミカル (和賀昌之社長) は、中国・四川省の省都である成都市に、機能性樹脂製品の新たな製造拠点を設置する方針を決め、現地政府との間で調印式を行った。8月に現地法人を設立。2019年春には、自動車内装表皮等に適したスラッシュ成形用PVC (ポリ塩化ビ



調印式の様子

ニル) コンパウンド (成形材料) の生産を開始する予定。

同社の中国事業では、江蘇省・蘇州市と常熟市の2か所に機能性樹脂の製造拠点を設け、自動車、電線、建材等の用途向けに、スラッシュ成形用を含むPVCコンパウンド、熱可塑性エラストマー、フィルム接着層用ポリオレフィン材料等を生産している。

機能性樹脂市場の中でも、PVCコンパウンドは、自動車内装向けに今後高い需要の伸びが期待されている。同社は、中国での自動車向け機能性樹脂市場は堅調に拡大していると判断。自動車向け部材等の製造拠点の集積が進む中西部の成都に新たな機能性樹脂製造拠点を設け、旺盛な需要の取り込みを狙う。将来的には、自動車向けと同様に需要の伸びが予想される食品、医療、光学分野向け製品の生産も検討していくとしている。

安全運転を支援

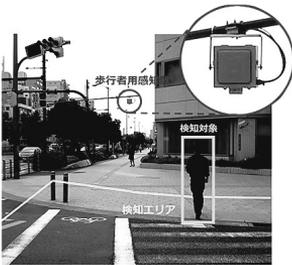
歩行者用感知器の出荷好調

住友電工

住友電気工業（井上治社長）が開発した、交通事故の未然防止を目的とした安全運転支援システム用の歩行者用感知器の出荷が好調だ。24GHzミリ波レーダの採用による優れた環境性能に加え、独自のアルゴリズムを用いた高い歩行者検知精度と、広い検知エリアを実現。3月の出荷開始以来、これまでに大阪府警察を含む国内の5府県警察に納入した。

同社製歩行者用感知器の特長は、◇日照条件や、晴れ・雨の気象条件などの環境変化に強い24GHzのミリ波レーダを採用◇ミリ波レーダが電波を送信し、物体からの反射波を受信することでその物体までの距離の把握が可能になる。搭載したアルゴリズムでは、反射波の特徴情報の解析から歩行者を追跡して動きを予測する機能を持たせ、通過車両などで隠れた歩行者の検知が可能に◇感知器直近の広い領域をカバーしつつ、検知可能な距離を伸ばすというミリ波レーダの課題を解決。複数系統のアンテナと信号処理技術の開発により、横断歩道近辺の歩行者灯器柱に取り付ければ、直近の待機エリアから大小さまざまな規模の横断歩道まで歩行者を検知できる、広い検知エリアを実現――。

同社は、安全運転支援システムを開発しているほか、無線装置や車両用感知器を販売している。同社は、交通事故防止機器のラインアップに歩行者用感知器を加え、提案の強化を図る。



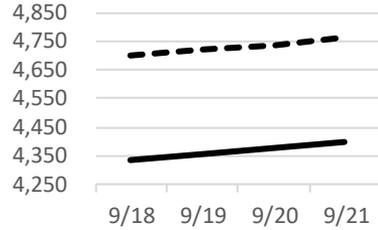
歩行者用感知器

金銀山元建値週間推移

9月18日～9月21日

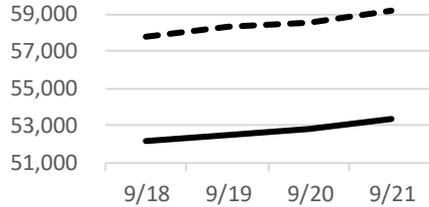
	8月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		4,318	4,682
銀(¥/kg)		54,840	60,842

金山元建値週間推移



	9/18	9/19	9/20	9/21
--- 金小売	4,700	4,722	4,735	4,766
— 金建値	4,333	4,356	4,376	4,400

銀山元建値週間推移

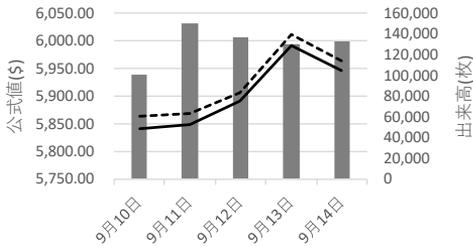


	9/18	9/19	9/20	9/21
— 銀建値	52,220	52,540	52,870	53,410
--- 銀小売	57,780	58,320	58,530	59,180

LME公式値週間推移

9月10日～9月14日 (現地)

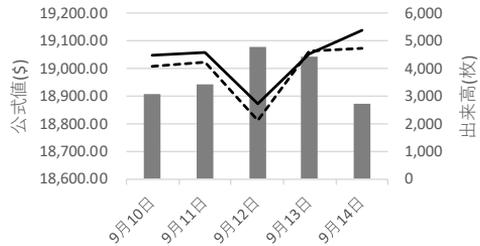
LME銅AG



	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
出来高	100,897	150,515	137,154	130,690	132,898
直物	5,840.25	5,848.75	5,890.50	5,990.75	5,946.25
先物	5,863.00	5,868.50	5,906.75	6,013.00	5,964.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LME錫HG



	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
出来高	3,091	3,414	4,775	4,455	2,736
直物	19,050.00	19,060.00	18,872.50	19,055.00	19,137.50
先物	19,010.00	19,025.00	18,812.50	19,062.50	19,075.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

8月のアルミ概況および9月の見通し (3)

橋本アルミ株式会社 橋本 健一郎



【見通し】

自動車は生産が-4.4%。国内販売台数が前年比-0.2%。生産が4か月ぶりマイナス。販売も1か月振りマイナス。生産販売共にマイナス。これが続くかどうか今後に注目。

住宅着工の動向については、前年同月比で-0.7%と2か月連続マイナス。大幅減は治まったが今後減少が続くのか今後の動向に注目。

アルミ圧延・押出品生産数では、板類・押出生産合計が前年比-2.9%、7か月連続マイナス。板類は106,068トン(▲4.5)7か月連続でマイナス。押出類は68,616トン(▲0.5)2か月連続でマイナス。今後更にマイナスが続くかの動向に注目。

【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】

前年比プラス8.1%の7万3,198トン。10か月連続プラス。出荷はプラス8.6%の7万3,353トン。10か月連続プラス。今後更プラスが続くかの動向に注目。

アルミ輸出は、地金がアメリカの輸入規制に伴う地金高思惑を受けて大幅増加、二次合・スクラップは内需用途から減少、アルミ缶は猛暑による大量発生で荷余り感から増加。

アルミ輸入は、地金が変わらず、2次合金・スクラップは中国塊の割安感から増加、合金系は減少。

【スクラップ景況予想】

流通在庫は相変わらず中国塊の下落を受けて下落。スクラップも連れて下落しており売り玉が多いものの買い手は少なく飽和状態。

需要面に関しては前月に続き自動車の販売が低迷していること、輸入地金の下落、北海道地震での一部自動車メーカーの生産停止などを受け荷余り状態になるのではないかと。

【LME・為替予想】

今月は米中貿易戦争と米FRBの利上げ動向に左右される。米中貿易戦争に関してはトランプ米大統領が7日、2,670億ドル分の中国の輸入品に対し追加関税を課す可能性を示すなど、米中の貿易摩擦が激化して報復合戦は続くもののトランプ政権の貿易制裁関税案についての一般からの意見募集が終了、この内容によっては歩み寄る可能性もあり。

FRBの利上げに関しては、8月の米雇用統計で非農業部門の雇用者数が前月比20.1万人増と事前予想の19万人を上回り、物価動向を占ううえで注目される平均時給の伸び率が拡大、米利上げが続くとの見方が強まったことから利上げの可能性あり。

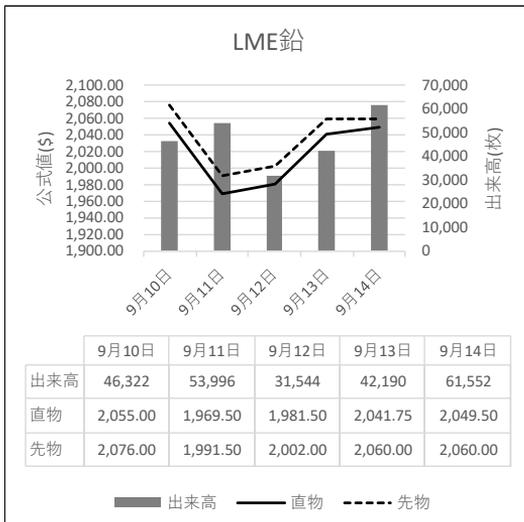
これらを踏まえた9月アルミ銅価格は、米中貿易戦争で緩和に向かう何かしらの話し合いや政策が出て次回のFOMCで利上げがされなかった場合は2,100ドル付近。両条件が揃わなかった場合は現状からもう一段安の1,900ドル付近まで下落するとの予想。ドル円レートは110円~112円(TTM)台を予測。スクラップ購買価格に関しては、0円~マイナス5円程度と予測している。

(「8月のアルミ概況および9月の見通し」終わり)

日刊金属

購読料 12カ月 72,000円(税別)
6カ月 36,000円(税別)

外電配信料 12カ月 84,000円(税別)
6カ月 42,000円(税別)



故銅市況

21日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日横ばいの6,057.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,089.50ドルより31.50ドル安の6,058.50ドル。カーブ取引は前日の6,120.50ドル～6,121.50ドルより39.00ドル～39.50ドル安の6,081.50ドル～6,082.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前日の271.00より1.10セント高の272.10セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（10月限）は、前日の4万9,660元より30元安の4万9,630元。

21日の東京為替市場TTSレートは、前日の113.38円より0.23円の円安ドル高で1ドル＝113.61円。NYカーブLME先物比は41.50ドル高。21日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,057.00ドル。この値と21日の東京外国為替市場USDドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の72万6,000円より2,000円高の72万8,000円。この日、電気銅建値は72万円に据え置かれた。

故銅直納間屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納間屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が595～600、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは576～581、並銅は515～520、込銅（高品位＝約97%）は475、セパは494～499。コーペルは要り用筋で425、それ以外は417ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋380、それ以外363～388どころの値頃。並青銅鋳物削粉は447～452どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が578～583、上銅新くずが565～585、普通上銅が532～542、2号銅線が538～548、並銅が503～504、込銅（90-93%）が462～429、下銅が304～354、セパが461～471、コーペルが417～457、黄銅棒地が413～418、黄銅削粉が321～368、黄銅ラジが372～380、交叉ラジが325～336、黄銅銅鋳物が362～369、送りが166～181、上青銅鋳物が457～473、並青銅鋳物が449～462、上青銅鋳物削粉が454～473、並青銅鋳物削粉が447～451どころ。

為替動向

21日の東京外国為替市場で、円相場は1ドル＝112円台半ばに下落した。午前9時の気配値は、1ドル＝112.47円～112.50円、前日の17時時点に比べ0.27円の円安・ドル高。

20日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝112.40円～112.50円、前日の同時刻比0.10円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.19円の円安・ドル高、1ドル＝112.43円～112.53円で取引を終了した。

米株高で投資家のリスク選好が強まった。リスクを取る局面で安全資産とされる円が売られやすい地合いとなった。20日に発表された週間の新規失業保険申請件数が前週から減少し、雇用状況の改善が続いていることが確認されたこともドル買いにつながった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは112.05円～112.58円だった。

東京株式市場では、米株高を好感し日経平均株価が続伸して始まった。外為市場でも、投資家がリスクを取りやすい環境にあることから、円売り・ドル買いが先行した。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会どうぞ

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

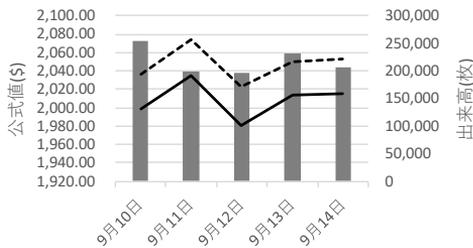
代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

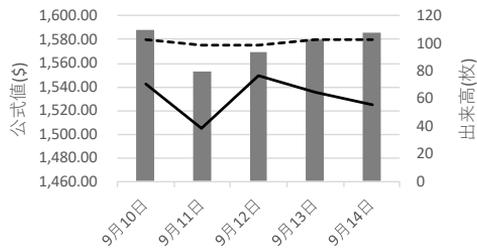
LMEアルミHG



	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
出来高	255,235	197,985	197,925	231,119	206,676
直物	1,999.00	2,034.50	1,981.25	2,014.00	2,015.25
先物	2,036.25	2,073.50	2,022.50	2,050.50	2,053.50

■ 出来高 — 直物 - - - - 先物

LMEアルミ合金



	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
出来高	110	80	94	103	108
直物	1,542.50	1,505.00	1,550.00	1,535.00	1,525.00
先物	1,580.00	1,575.00	1,575.00	1,580.00	1,580.00

■ 出来高 — 直物 - - - - 先物



LME銅は小反落 FOMC控え方向感欠く展開
カーブ取引も反落 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は小幅反落
LME非鉄相場はまちまち 鉛は続落 亜鉛は続伸 アルミは反発 ニッケルはまちまち
亜鉛はこの3営業日で直物がおよそ7%高、3か月物もおよそ6%高

21日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,056.75ドルより0.25ドル安の6,056.50ドル。3か月物も、前日の6,084.00ドルより5.00ドル安の6,079.00ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の21万8,000トンより約3,000トン減のおよそ21万5,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前日の271.00セントより1.10セント高の272.10セント。カーブ取引は、前日の6,120.50ドル～6,121.50ドルより39.00ドル～39.50ドル安の6,081.50ドル～6,082.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（10月限）は、前日の4万9,660元より30元安の4万9,630元。

錫は反落

LME錫相場の直物は、前日の1万9,095.00ドルより55.00ドル安の1万9,040.00ドル。3か月物も、前日の1万9,012.50ドルより70.00ドル安の1万8,942.50ドル。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前日の2,024.50ドルより21.75ドル安の2,002.75ドル。3か月物も、前日の2,040.50ドルより20.75ドル安の2,019.75ドル。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,398.75ドルより36.25ドル高の2,435.00ドル。3か月物も、前日の

2,420.25ドルより22.75ドル高の2,443.00ドル。

アルミは反発 アルミ合金は続落 北米特殊アルミ合金も続落

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,980.50ドルより37.75ドル高の2,018.25ドル。3か月物も、前日の2,019.00ドルより28.00ドル高の2,047.00ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,490.00ドルより35.00ドル安の1,455.00ドル。3か月物も、前日の1,540.00ドルより15.00ドル安の1,525.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,526.50ドルより11.50ドル安の1,515.00ドル。3か月物も、前日の1,560.00ドルより10.00ドル安の1,550.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ103万5,000トンより約4,000トン減のおよそ103万トン（丸め込み）。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,467.50ドルより60.00ドル高の12,527.50ドル。3か月物は、前日の12,567.50ドルより5.00ドル安の12,562.50ドル。

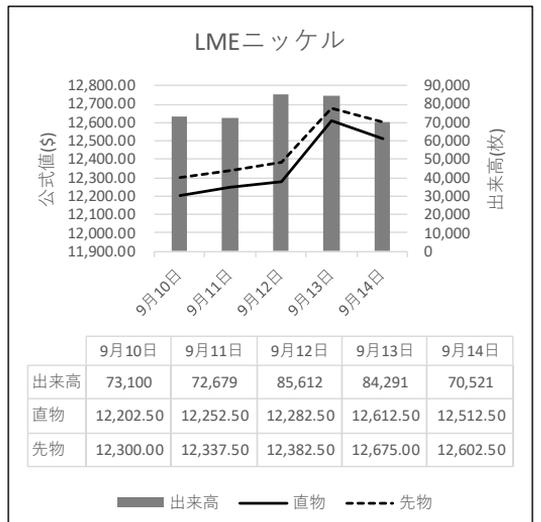
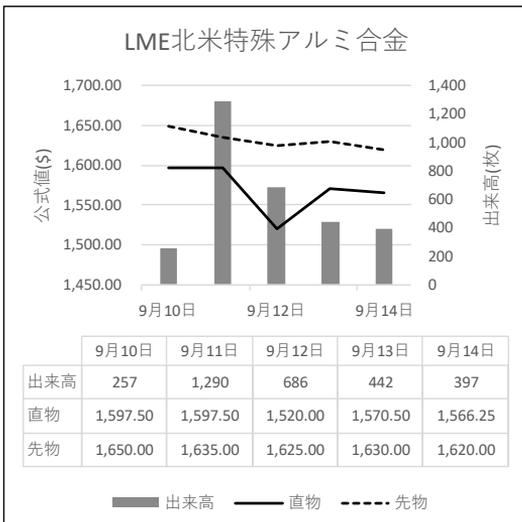
日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



LME公式値（単位：ドル）／9月20日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,056.50	19,040.00	2,002.75	2,435.00	2,018.25	1,455.00	1,515.00	12,527.50
	前営業日比	▲ 0.25	▲ 55.00	▲ 21.75	36.25	37.75	▲ 35.00	▲ 11.50	60.00
先物	公式値	6,079.00	18,942.50	2,019.75	2,443.00	2,047.00	1,525.00	1,550.00	12,562.50
	前営業日比	▲ 5.00	▲ 70.00	▲ 20.75	22.75	28.00	▲ 15.00	▲ 10.00	▲ 5.00



海外非鉄金属相場

(9月21日 入電・現地 9月20日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low values.

Table for NY COMEX market with columns for metal types (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for various contract months (9月限, 10月限, etc.) and current prices.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME and COMEX prices in Yen, with columns for metal types and rows for current prices and changes.

フリー・マーケット

■米国生産者価格

Table for US producer prices for copper and silver.

■NY相場

Table for NY market prices for copper and #2 copper wire.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, etc.

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

Table for K L T M tin prices showing exchange rates and market prices for 20th and 21st days.

LME在庫(トン)

Table for LME inventory levels for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

コメックス銅在庫(トン)

Table for COMEX copper inventory.

上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory levels for copper, aluminum, and zinc.

NYカーブ

Table for NY curve prices for copper and aluminum.

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table for Shanghai market prices for copper, aluminum, zinc, and lead.

非鉄金属製品相場

(9月21日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	950	980	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	960	990	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1120	1180	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1150	1170	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	810	850	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	920	980	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	930	980	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	1010	1040	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	930	980	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1210	1220	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	795	820	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	820	840	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	975	1030	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1390	1310	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1340	1360	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	650	690	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	680	720			
四角棒	710	750	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	690	730	白金(グラム)	◎ 3359	
ネーバル	790	830	パラジウム(グラム)	◎ 4179	
高力	790	830	金(グラム)	◎ 4766	
黄銅線6ミリ	1025	1070	銀(キログラム)	◎ 59180	
黄銅平角線ロール仕上	1230	1290			
黄銅条1.5×100	785	830	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1820	1800	金属ケイ素(99.99%未満)	242	
〃 バネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	2123	
リン青銅棒25ミリ	2070	2080	タンタル	52613	
リン青銅線3ミリ	2230	2210	マグネシウム	268	
洋白板一般用1.0ミリ	2670	2620	コバルト	10322	
〃 バネ用1.0ミリ	2880	2840	インジウム	29583	

合金鉄	7月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	141
〃 その他	172.6
フェロシリコン55%以上	167
フェロクロム4%以上炭素含有	168
フェロモリブデン純分60%以上	2048
フェロバナジウム	5824
フェロニッケル33%未満	452.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	9月18日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	2630
2種	2565
3種	2495
4種	2205
5種	2120
7種	885
8種	800
9種	715

銅合金地金	9月19日発表	
(標準価格)	大阪	東京
BC 1種	775	—
2種	950	—
3種	990	—
6種	830	—
7種	865	—
YBSC 3種	685	—
LBC 3種	955	—
PBC 2種	1010	—

非鉄金属材料相場

		山元建値		電気銅	720(19)	金	4400(21)
		()		電気鉛	292(3)	銀	53,410(21)
				電気亜鉛	298(18)	錫(99.99%)	3,550(3)
キロ当たり円	◎上げ ◆下げ	(9月21日調べ)		インジウム大口(99.99%)	40,000 ~ 44,000(1)		
非鉄原料	大阪	東京	地	金	大阪	東京	
(炉前材)	仲間相場	仲間相場			仲間相場	仲間相場	
1トン以上外税持込					高値	安値	高値
							安値
1号銅線	638	635	電気銅	◎697	◎692	◎699	◎694
2号銅線	578		電気亜鉛	289	284	289	284
上銅(新切)	610	609	蒸留亜鉛	277	272	277	272
雑ナゲット	548	550	ダイカスト亜鉛2種	229	223	229	223
並銅	557	555	再生亜鉛(98%)	199	194	199	194
下銅	530	526	電気鉛	290	280	290	285
銅削粉	533	530	再生鉛1号	270	263	270	263
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	273	258	273	258
新切黄銅セバ	441	457	錫1号	2300	2250	2300	2250
コーベル	429	434	アンチモン	1150	1100	1150	1100
黄銅棒地	419	424	ニッケル(メッキ用)	1600	1550	1600	1550
黄銅削粉	406	407	コバルト	9400	9100	9400	9100
並黄銅	423	429	セレニウム	4500	4300	4500	4300
黄銅ラジエター	302	300	ピスマス	1350	1250	1350	1250
交叉ラジエター	365	350	カドミウム	500	450	500	450
黄銅鑄物	424		水銀	1800	1700	1800	1700
山送り	202		アルミ地金99.70%	◎263	◎259	◎265	◎261
上青銅鑄物	501		アルミ二次地金99%	207	202	207	202
並青銅鑄物	490	496	〃 90%	200	195	200	195
上青銅鑄物削粉	495	490	アルミ二次合金ADC12	316	311	319	314
並青銅鑄物削粉	482	480	鑄物用C2BS	341	336	343	338
新切リン青銅(伸銅)		642	青銅合金地金3種	945	935	1015	1005
〃 (鑄物)	617		〃 6種	825	815	845	835
リン青銅削粉	518	512	ハンダ錫60%	1815	1775	1840	1810
新切洋白(電子材)	536	518	〃 50%	1605	1555	1630	1600
新切亜鉛	118	118	〃 40%	1455	1395	1415	1385
ダイカストくず	99	99	減摩合金2種	2550	2520	2555	2525
亜鉛ドロス	98	88	〃 4種	2190	2165	2195	2165
上鉛	104	102	〃 7種	855	805	855	805
電池巢鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		◆50	◆55
活字鉛	99	96		〃 グライ粉		◆35	◆40
新切アルミ1級	158	161		13クローム 新切		18	18
新切サッシ1級	159	160		ハイス 9種		130	130
新切合金1級	149	150		〃 グライ粉		—	—
機械鑄物1級	114	114					
ビス付サッシP	100	103					
合金削粉P	83	86					
込ガラP	81	83					
カン・バラ	71	78					